

湘南ひらつか七夕まつりで募集広報

神奈川地方協力平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、7月9日（土）、「第66回湘南ひらつか七夕まつり」において広報ブースを設け、自衛隊のPRと募集活動を行った。

当日はあいにくの雨であったが、制服等の試着が人気を集め、多くの若者や家族連れなどが袖を通して記念のひとつをカメラに収めていた。また、陸上自衛隊高等工科大学太鼓部による特設ステージでの演舞披露も行われ、当まつりに華を添えた。

平塚地域事務所は、「今後も地域のお祭り・イベントに積極的に参加し、地域の自衛隊を代表する事務所として積極的な広報活動を行い、防衛基盤の拡充に努める」としている。



制服試着 1



制服試着 2

ブルーインパルスが横浜の上空にやってきた！ ～サマーコンファレンスで広報活動～

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長松田辰雄1等海佐）は、7月16日（土）、パシフィコ横浜で実施された日本青年商工会議所主催のサマーコンファレンス2016を支援した。同イベントには、横浜の上空を7年ぶりにブルーインパルスが展示飛行することもあり、約25,000人の来場者が訪れた。

当日は、どんよりとした曇り空で飛行の可否を心配する声も多く聞かれたが、大きな飛行音とともに颯爽と現れたブルーインパルスのアクロバット飛行の数々に、大歓声が起きるなど多くの人々を魅了していた。また、現役パイロットによるファンサービスでは、握手やサインを求める人々で長蛇の列ができ、ブルーインパルスの魅力をたっぷり味わえる一日となった。

神奈川地本の広報ブースでは、制服やパイロットスーツの試着や航空学生希望者への個別説明などを行い、多くの人々に自衛隊の魅力を知ってもらうことができた。

神奈川地本は、「今後も、地域に密着したイベントに積極的に参加し、多くの県民等に自衛隊をより身近な存在として感じてもらうよう努めていく」としている。



星形の隊列を組むブルーインパルス



ブルーインパルスの搭乗に盛り上がりを見せる会場



たくさんの人で賑わいを見せる自衛隊ブース



6番機 山崎1尉とのファンサービスの様子



1番機 春山3佐とのファンサービスの様子